



自由民主党 栗原 瑞治 12
コロナ禍における経営支援

問 今経営者は生き残りを懸けて戦っている。共に現場で考え、相談に応じ、現場で生きた経営アドバイスを受けられる体制をつくるべきでは？

答 産業観光部長 実際の職場や現場を訪れ、状況を確認した上で相談に応じることが効果的なケースも考えられることから、必要に応じてそのような対応が可能であるか、埼

玉県中小企業診断協会および埼玉県よろず支援拠点と協議していく。



問 今後の経営支援



日本共産党 池浜 あけみ 13
非常勤の労働時間把握を

問 非常勤教員の健康管理のため在校時間記録システムが導入されている。非常勤講師の労働時間も正しく把握し報酬に反映すべきと考えるがどうか。

答 学校教育部長 小・中学校の非常勤講師については、辞令に基づいた勤務条件により、適切な労働時間、報酬が定められていると考えている。

師についても、在校時間を適切に把握し、勤務時間を超えて勤務させることのないよう、校長が管理指導できる体制の構築を検討していく。

小・中学校の非常勤講師



問 雇えるクレーパークに雇用守る施策の徹底を



日本共産党 長田 雅基 14
学童保育事業の質の向上を

問 指導員全体のスキルアップで、子どもたちにとって安心安全なより良い学童保育となる。学童保育事業のさらなる質の向上について市の考えは。

答 教育長 本市は、公設公営の学童保育室を全ての市立小学校敷地内に設置し、学校と連携し、待機なく児童を受け入れてきた。令和2年度からは、正規職員の配置を進め、

職員体制の一層の強化を目指している。今後も施設設備の整備および放課後児童支援員等の確保に努めるとともに、放課後児童健全育成事業に携わる職員一人一人の能力および意識を高めていくことで、より一層安全で安心な質の高い事業の実施に努めていく。

問 学童保育の質の向上を
問 都市計画道路の整備



日本共産党 今野 英子 15
学校での性教育の推進を

問 子どもたちが性暴力や性被害の加害者・被害者にならないために、学校での性に関する学びはとて重要だと考えるが教育長の見解を求めます。

答 教育長 市内病院医師、助産師等と連携して、性に関する指導に今後さらに積極的に取り組むことで、性に関する正しい知識を理解させることに加え、性虐待や性被害から

自分を守ること、SNS等による犯罪被害防止にもつながるものと考え、こうした取り組みを全ての学校に温度差なく広げていくことで、全ての児童生徒が互いに理解・尊重でき、子どもたちが性犯罪の被害者、加害者とならないよう、指導に

取得する正しい知識

問 ジェンダー平等
問 高齢者施策



日本共産党 柿田 有一 16
市長がやり残したことは

問 3期12年間で市民生活は大きく変化したが、市長が市政を担う中で課題を残したものは。

答 市長 地域包括ケアシステムの構築や充実、通学路・生活道路の整備や安全対策の充実、中心市街地の交通円滑化などは、一定の成果はあったものの、いまだ全うするには

至っていないものと認識している。また、近年の

問 市長の政治姿勢
問 種苗法改訂と市農業



日本共産党 川口 知子 17
SOSの出し方教育は重要

問 今年7月以降全国の自殺者が増え、特に7月の女子高校生は、前年同月比7倍に急増した。学校における命を守るための取り組みについて伺う。

答 教育長 子どもたちが自ら命を絶つという事故を防ぐためには、子どもたちが命の危機に直面した際に、誰にどのように助けを求めればよいか、適切に助けを求める具体

的かつ実践的な方法を学んでいくSOSの出し方に関する教育が重要であると捉えている。そのため、各学校において、相談機関の一覧の配布や、生徒手帳に相談窓口を掲載する等、子どもたちが一人で不安や悩みを抱え込まず、助けを求められるよう取り組んでいく。

命と暮らし営業を守る

問 命と暮らし営業を守る
問 自殺予防対策

